

2学期の学級経営

2021. 8. 28

1学期の反省

【児童との関り】

- 個別指導に時間がとられ偏り
- 関係作りが不十分(本音×)
- 時に怒りをぶつけるように注意

【児童の人間関係】

- 共感的人間関係 × → 授業中に価値づけ不十分
- 支持的風土 ×
- 「聴く」徹底 ×

1学期の反省

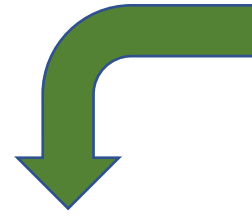
【生活面】

- 役割をやり遂げられない子(することが多いことも原因)
- 行動が遅い(下校が他学年より10分遅れる)
- 提出物, 忘れ物, 整理整頓苦手な子への手立て

【学習面】

- 個を支えつつ, 全体を伸ばすこと×
- 単元デザイン▲

2学期の取組

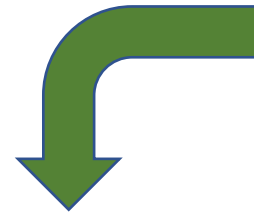


【児童との関り】
・個別指導に時間がとられ偏り
・関係作りが不十分(本音×)
・時に怒りをぶつけるように注意

【児童との関り】

- 個別指導に軽重をつけ、休み時間に時間捻出
 - ・どの宿題は自分で丸付し、どれは指導をするか
 - ・テスト直しは、学び合いで
- 毎日全員に声をかける、話を聴く
- 下校する様子も観察
- できること・得意なことを見付ける／できたときにすぐ褒める (自信をつけ、自己肯定感を上げる)

2学期の取組



【児童の人間関係】

- ・共感的人間関係 × →授業中に価値づけ不十分
- ・支持的風土 ×
- ・「聴く」徹底 ×

【児童の人間関係】

○「聴く」の徹底

ステップ1 話し手を見る／話しの腰を折らない／反応を返す

ステップ2 共感的に／批判的に／質問や感想を言えるように

○良い姿の価値づけ

心に向けて聴いていた時／聞き取ったことを言えた時／質問や感想を言えていた時／
分かった事と分からなかった部分を言えた時・・・

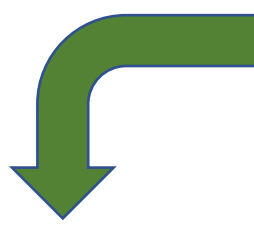
「しっかり聴けていたね♪」「しっかり聴いてもらってどうだった？」

「今の話し方聴きやすいんだって！とても素敵だね」

「次の友達の話も同じように聴いてあげてね♪」

○学級遊びを定期開催(休み時間・学活)

2学期の取組



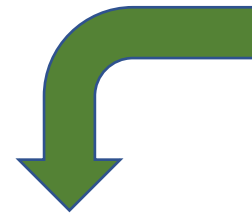
【生活面】

- 役割をやり遂げられない子(することが多いことも原因)
- 行動が遅い(下校が他学年より10分遅れる)
- 提出物, 忘れ物, 整理整頓苦手な子への手立て

【生活面】

- 何をどんな順にするとよいのかミニ黒板に書く
- 朝の会 / 帰りの会のメニューをシンプルに
- 「今日のいいね」は教師が主
- 提出物は班で確認
- 係活動と当番活動の区別を無くす 2人で1つ
- 昼休み帰りの準備
- 学級目標をの目的を共有(6年と共に学校を支える5年生に皆でなる!)
- 整頓方法を写真か絵で示す

2学期の取組



【学習面】

- ・個を支えつつ、全体を伸ばすこと×
- ・単元デザイン▲

【学習面】

○とにかく早めの教材，授業計画

○宿題の選択（量より質 or 質も量も）

現在の宿題 A音読or読書 + Bドリルパーク／算or国ドリル+国語プリント／漢字練習ノート／作文

○課題は教師が採点するものと，児童自身が採点するものを決める

○「分かりましたか」→「分からないことはどこですか」

その他大事にしたいこと

★正答・誤答よりも過程や努力を認める声掛け 「頑張って言えたね。それって」

★児童の言葉を価値づけ(支持的風土づくり)

「～の考え分かった」(共感役な言葉)

「Aさんの考えは～だと分かった。けれど、・・・は～だから」(受け止める言葉)

「そこ、みんなまちがえやすいよね。私も～」

★生徒指導の工夫 ①現状の姿の共有

②指導+理由(なぜそうすべきなのか)

③すぐに改善

④良さの確認(納得感につながる)

⑤フィードバック(写真で価値づけ,褒める)

★児童と共に約束づくり(自治の機会を授業や学習で作り,自己肯定感をUP)

「みんなはどうすればよいと思いますか?みんながなっとくする方法をクラスの

ルールとしましょう。(一斉にルールの確認/自分で考え判断する力)」

★児童の実態や成長を写真・動画で記録に残す

こんな子への支援 「再び休むKさん」

ADHD/自閉ス傾向
ワーキングメモリの働き弱い？

【本人の困り】

- **対人関係を築きづらい**（言動を勘違いしやすい／気持ちを理解するのが苦手
／執拗に責める／憤慨する／泣いて教師に訴える）
- **字の乱れ／考えをまとめる前に話し、まとまらない話に**
（伝わらないから周りの人が困った顔⇒Kは怒って泣く）
- **運動能力が極端に低い／O脚**・・・単に運動不足？
- **伝えたことを忘れ、行えない**

【教師の悩み】

- 9月から再び休む
- 個別オンライン学習
- 親も来校は避ける
＝ネットでしか会えない

こんな子への支援

ADHD/自閉ス傾向「J, T, Mさん」

ADHD/自閉ス傾向
ワーキングメモリの働き弱い？

【本人の困り】

- **自分の世界に入り込み、すべきことができない**
(いつでもどこでもぶつぶつ言いながら手遊び(空想の世界へ) / 座ったままぼ～っと / 宿題提出1つずつ&出し忘れ / 時間割はせず全部持ち帰り / 提出物を持ってこられない)
- **話や活動に集中するのが苦手** (全体指導で分からない / 聞いていない)
- **整理, 整頓が苦手**

【教師の悩み】「負の連鎖」

忘れる / してこない / 1人でできない → たまる → 定着しない
→ 個別指導 → 膨大な時間がかかる・手が回らない

こんな子への支援

ADHD/LD傾向「R, S, Oさん」

読字障害デクレクシア&算数障害ディスカリキュリア？

ワーキングメモリの働きが弱い？

【本人の困り】

- ・位取りに関わる学習がなかなか理解できない
- ・文章を読み切れない・眠くなる
- ・伝えたのに後から質問をする(全体指導で分からない／聞けていない)

【教師の悩み】

- ・どうしたら、理解できるようになるのか
- ・効果的な支援

今思いつく この子たちへの支援

【共通の支援】

- 何をどんな順にするとよいのか書く
- **宿題の選択** (量より質 or 質も量も)
- 宿題は教師が採点するものと、児童自身が採点するものを決める
- できること・得意なことを見付ける／できたときにすぐ褒める (自信をつけ, 自己肯定感を上げる)
- 整頓方法を写真か絵で示す

LITALICO 発達ナビ

<https://h-navi.jp/column/article/35026645>

発達障害について分かりやすくまとめてありました♪
(コラムも必見！検索で必要な記事も見つかる)

The screenshot shows the homepage of the LITALICO 発達ナビ website. At the top, there is a navigation bar with icons for Home, Q&A, Columns, Community, Parent Tips, Facility Information, Search, Notice, and Login/Member Registration. Below the navigation bar is a large banner with the text "発達障害ポータルサイト" (Developmental Disorder Portal Site) and "子ども相談からお悩みごとまで、みんなで解決" (From child consultation to various concerns, solve them together). To the right of the banner is a link to "子育て日記" (Child Rearing Diary). Below the banner is a section for "LITALICO 発達ナビ PLUS" with the text "その悩みを できた! に" (Your concern is solved!) and "LITALICO 発達ナビ PLUS とは?" (What is LITALICO 発達ナビ PLUS?). Below this is a section titled "お悩みから解決方法を探す" (Find solutions from your concerns) with four categories: 発達障害 (Developmental Disorder), 学校・園 (School/Garden), その他の疾患・障害 (Other diseases/disabilities), and こまっている行動 (Problematic behavior). On the right side, there are two promotional boxes for "放デイ・児発 専用" (Specialized for after-school care/developmental disorder) services: "感染防止設計の新プログラム" (New program with infection prevention design) and "請求ソフト" (Billing software). At the bottom right, there is a login section for "事業所会員ログイン" (Business member login) and a welcome message for "ようこそ ゲスト さん" (Welcome, Guest).